

# F.物的資源管理

ロジスティクスは裏方の代表格

- クラスタールになったときに必要なもの
- 個人防護具(PPE)在庫量、保管場所を把握する
- 消費量をみつめる
- 職員の不安にもなるため十分な量を確保する
- 個人防護具(PPE)を要請・発注する

# クラスターになったとき あると便利なもの

- セーラー万年筆 どこでもシート（方眼入りまたはホワイト）＋ホワイトボードマーカー
  - 起こったことややったことの記録（クロノロジー）をつける、感染対策の注意事項を張り出す
- ゴミ箱（足踏み式または蓋がないもの 45L）
  - 小さすぎるとすぐ満杯になる、大きすぎると重くて運びにくい
- ポータブルトイレ
  - 個室にトイレがない場合
- アルコール消毒液（ポンプ・携帯用）
- 体温計、パルスオキシメーター、血圧計
- 紙皿、紙コップなど

# クラスターになったとき あると便利なもの

- アルコールクロス
  - 大容量、大量のものが便利
- ガムテープ（赤・黄・緑）
  - ゾーニングのため
- wifi環境とパソコン・タブレットまたはスマホ
  - オンラインでの連絡が取れる環境
- パーティション
  - ゾーニングや動線分離があると便利
- 必要な個人防護具

# 個人防護具(PPE)消費量を見積もる

ゾーニングが決まる  
まで

- 消費量が定まらない  
数日間で足りなくなっ  
てしまうような緊急の不足  
がないかの確認をする

ゾーニングが確定す  
る時期

- 1日の使用量が定まる  
在庫の数+1日あたりの使  
用量を把握する

1週間以内に無くなっ  
てしまいそうな場合

- 発注する（普段から発注  
先を確保する）  
間に合わない場合、保健  
所・行政などに問い合わ  
せしてみる

## 備蓄の重要性

最低3日分の防護具を備蓄しましょう。



集団感染が発生した施設において、1日で使用した防護具・消毒薬は以下のとおりです。  
例えば、N95マスクや長袖ガウンは、1人当たり3枚程度を使用しています。

(参考)職員20人が1日で使用した防護具・消毒薬

N95マスク	57枚	フェイスシールド	24枚
サージカルマスク	1.7箱	サージカルキャップ	96枚
ニトリル手袋	4.4箱	防護服	8枚
長袖ガウン	64枚	手指消毒用アルコール	2L